

嶋本 文雄

シマモト フミオ

Fumio Shimamoto

健康科学部 看護学科 教授

学歴・学位

昭和 46 年 4 月 関西医科大学医学部医学進学課程入学

昭和 48 年 4 月 関西医科大学医学部医学科卒業（医学士）

昭和 52 年 3 月 広島大学大学院医学研究科病理系専攻入学（博士課程）入学

昭和 54 年 4 月 広島大学大学院医学研究科病理系専攻入学（博士課程）卒業

昭和 52 年 5 月 広島大学医学部附属病院研修医（昭和 54 年 3 月まで）

昭和 58 年 4 月 静岡県立総合病院病理検査科医師（昭和 59 年 2 月まで）

昭和 59 年 3 月 西ドイツミュンスター大学病理学研究所フンボルト財団奨学研究員従事（昭和 61 年 2 月まで）

昭和 61 年 3 月 広島大学医学部助手（第一病理学教室）（昭和 61 年 5 月まで）

昭和 61 年 6 月 広島大学医学部講師 「病理学」（第一病理学教室）（昭和 62 年 7 月 15 日まで）

昭和 62 年 7 月 国家公務員等共済組合連合会 呉共済病院 臨床病理科医長採用（平成 4 年 3 月まで）

平成 4 年 4 月 広島大学医学部附属病院病理部助教授（副部長）（平成 12 年 3 月まで）

広島大学医学部附属病院病理部助教授（部長）（平成 14 年 3 月まで）

平成 12 年 4 月 県立広島女子大学生生活科学部健康科学科教授（平成 17 年 3 月まで）

「県立広島女子大学院生活科学研究科健康環境専攻（修士課程）教授（平成 17 年 3 月まで）

平成 14 年 4 月 県立広島大学人間文化学部健康科学科教授（広島県立 3 大学統合再編による）（平成 28 年 3 月まで）

平成 17 年 4 月 県立広島大学大学院総合学術研究科人間文化学専攻（修士課程）教授（平成 28 年 3 月まで）

平成 21 年 4 月 県立広島大学大学院総合学術研究科人間文化学専攻長（平成 25 年 3 月まで）

平成 23 年 4 月 県立広島大学大学院総合学術研究科生命システム科学専攻教授（博士課程後期）（平成 28 年 3 月まで）

平成 28 年 4 月 広島修道大学心理学部教授（平成 29 年 3 月まで）

平成 29 年 4 月 広島修道大学健康科学部教授（令和 4 年 3 月まで）

令和 4 年 4 月 広島都市学園大学健康科学部長

令和 5 年 4 月 広島都市学園大学副学長（現在に至る）

専門分野

人体病理学、実験病理学

主な担当科目

病因・病態

臨床医学

人体の構造と病態

研究テーマ

消化器癌臨床理学的研究 糖鎖抗原による形質発現、電磁波による発癌
アルコール、コーヒーによる大腸癌の抑制効果、ファイトケミカル、マイオカインによる生活習慣病の予防

ひとこと

短い大学生生活ですが、本当に人生にとって貴重な時間なので、いろんなことを経験し、活動してください。

その他（所属学会・団体）

日本病理学会,日本消化器内視鏡学会,日本消化器外科学会 ,日本臨床細胞学会,日本癌学会

研究活動

学術論文（104）

- 1) Tanino F, Yamashita K, Morimoto S, Takehara Y, Yamamoto N, Kamigaichi Y, Nishimura T, Tanaka H, Takigawa H, Urabe Y, Kuwai T, **Shimamoto F**, Oka S. Comparative prediction of lymph node metastasis in pT1 colorectal cancer among Western and Japanese guidelines. *Front Oncol.* 2024 Oct 31;14:1475270. doi: 10.3389/fonc.2024.1475270.
- 2) Tanino F, Yamashita K, Nagata S, Kuwai T, Kamigaichi Y, Tanaka H, Tamaru Y, Takigawa H, Asayama N, Urabe Y, **Shimamoto F**, Oka S. Vertical margin distance in T1 colorectal carcinoma resected by endoscopic submucosal dissection affects prognosis after additional surgery. *Int J Colorectal Dis.* 2024 Aug 16;39(1):134. doi: 10.1007/s00384-024-04700-0. PMID: 39150588
- 3) Ariyoshi M, Hayashi R, Takasago T, Yamashita K, Hiyama Y, Yuge R, Urabe Y, Ueno Y, **Shimamoto F**, Oka S. Pazopanib-induced enteritis in a patient with renal cell carcinoma. *Clin J Gastroenterol.* 2024 Jun;17(3):434-440. doi: 10.1007/s12328-024-01919-w. Epub 2024 Feb 26. PMID: 38407743

- 4) Harada W, Banshodani M, **Shimamoto F**, Shintaku S, Moriishi M, Masaki T, Kawanishi H.
• Intern Med. 2024 Mar 1;63(5):659-663. doi: 10.2169/internalmedicine.2037-23. Epub 2023 Jul 19. PMID: 37468244
- 5) Yamamoto N, Yamashita K, Takehara Y, Morimoto S, Tanino F, Kamigaichi Y, Tanaka H, Arihiro K, **Shimamoto F**, Oka S. Characteristics and Prognosis of Sporadic Neoplasias Detected in Patients with Ulcerative Colitis. Digestion. 2024;105(3):213-223. doi: 10.1159/000537756. Epub 2024 Feb 28. PMID: 38417416
- 6) Yamamoto N, Urabe Y, Nakahara H, Nakamura T, Shimizu D, Konishi H, Ishibashi K, Ariyoshi M, Miyamoto R, Mizuno J, Takasago T, Ishikawa A, Tsuboi A, Tanaka H, Yamashita K, Hiyama Y, Kishida Y, Takigawa H, Kuwai T, Arihiro K, **Shimamoto F**, Oka S. Genetic Analysis of Biopsy Tissues from Colorectal Tumors in Patients with Ulcerative Colitis. Cancers(Basel).2024Sep26;16(19):3271.doi:10.3390/cancers16193271.PMID: 39409892

MISC (3 9 9 件) :

- 1) Yuji Urabe, Shinji Tanaka, Daiki Hirano, Koki Nakamura, Yuki Ninomiya, Ryo Yuge, Shiro Oka, Yasuhiko Kitadai, Fumio Shimamoto, Koji Arihiro, et al.
Examination for genetic and clinicopathological findings for early-stage serrated adenocarcinoma using CCS group. CANCER SCIENCE. 2018. 109. 905-905
- 2) 田丸 弓弦, 田中 信治, 岡 志郎, 田中 秀典, 松本 健太, 保田 和毅, 山下 賢, 住元 旭, 平野 大樹, 二宮 悠樹, et al. NBI 拡大観察で診断し ESD を施行した肛門管扁平上皮癌の 3 例. 日本消化管学会雑誌. 2018. 2. Suppl. 245-245

- 3) 山下 賢, 田中 信治, 岡 志郎, 田丸 弓弦, 茶山 一彰, 有廣 光司, 嶋本 文雄. 当院における大腸 LST T1 癌の臨床病理学的特徴と治療後の長期予後. 日本消化管学会雑誌. 2018. 2. Suppl. 249-249
- 4) 國原 紗代子, 岡 志郎, 田中 信治, 壺井 章克, 大谷 一郎, 惠木 浩之, 大段 秀樹, 茶山 一彰, 嶋本 文雄. 早期胃癌研究会症例 全周性潰瘍を呈した空腸原発 follicular lymphoma の 1 例. 胃と腸. 2018. 53. 1. 117-124
- 5) 山下 賢, 岡 志郎, 田中 信治, 有廣 光司, 嶋本 文雄, 茶山 一彰. 短期間で形態および拡大観察所見が変化した SSA/P 由来の T1 癌の 1 例. Intestine. 2017. 21. 5. 475-481

学会発表
書籍

- 1) Pathogenesis of serrated adenoma of the colorectum : Implication for malignant progression Molecular Pathology of Gastroenterological Cancer 1997
- 2) 「子宮体部明細胞腺癌」腫瘍鑑別診断アトラス、子宮体部 文光堂 1993

Clear cell carcinoma of the endometrium」Atlas of differential diagnosis of the tumor ; Uterus Corpus(共著)
- 3) Reaction patterns of lymph nodes in the development and spread of cancer(共著) Current topics in Pathology 1991
- 4) Macrophages/Reticulum Cells in Early and Late Phases of Lymphogenous Metastasis(共著) Current Topics in Pathology 1991.....